

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸スポーツ学科		科目区分	専門分野	授業の方法	演習
科目名	総合演習Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対象学年	3年生		学期及び曜時間	前期	教室名	503
担当教員	本多 健	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
1年次・2年次までの授業をもとに、課題演習・授業を通し、はり師・きゅう師としての知識の構築ならびに、総合力を身につけていく。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験：100%						
《使用教材（教科書）及び参考図書》						
解剖学第2版 社団法人 東洋療法学校協会 編 河野邦雄ら著 医歯薬出版株式会社 、授業資料プリント 早わかり解剖学ハンドブック 左 明著 ナツメ社						
《授業外における学習方法》						
各科目の基本となる知識（重要キーワード・単語）の確認・構築は課題・自習で行い、授業は理解を深めるためのツールとして受講すること。						
《履修に当たっての留意点》						
国家資格（免許）の意味をしっかりと思い出し、十分な知識をもった医療人となることを目指してください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標 神経組織の構造とその部位の名称、中枢神経の部位を理解し説明できる。	解剖学の神経組織と中枢神経について の復習	解剖学教科書、配布プリント、過去問題、早わかり解剖学ハンドブック	解剖学の教科書、第8章を熟読しておくこと。	
	各コマにおける授業予定					
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標 脳の神経核、脊髄の部位、錐体路を理解し説明できる。	解剖学の中枢神経と伝導路について の復習	解剖学教科書、配布プリント、過去問題、早わかり解剖学ハンドブック	解剖学の教科書、第8章を熟読しておくこと。	
	各コマにおける授業予定					
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標 脳神経、脊髄神経、自律神経を理解し説明できる。	解剖学の脳神経、脊髄神経、自律神経について の復習	解剖学教科書、配布プリント、過去問題、早わかり解剖学ハンドブック	解剖学の教科書、第8章と第10章の末梢神経の走行を熟読しておくこと。	
	各コマにおける授業予定					
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標 呼吸器の構造と名称を 理解し説明できる	解剖学呼吸器 の復習	解剖学教科書、配布プリント、過去問題、早わかり解剖学ハンドブック	解剖学の教科書、第3章を熟読しておくこと。	
	各コマにおける授業予定					
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標 消化器の構造と名称を 理解し説明できる	解剖学の消化器 の復習	解剖学教科書、配布プリント、過去問題、早わかり解剖学ハンドブック	解剖学の教科書、第4章を熟読しておくこと。	
	各コマにおける授業予定					

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器の構造と名称を 理解し説明できる	解剖学教科書、配布プリント、過去問題、早わかり解剖学ハンドブック	解剖学の教科書、第2章を熟読しておくこと。
		各コマにおける授業予定	解剖学消化器 の復習		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨格とその部位の名称について、理解し説明できる	解剖学教科書、配布プリント、過去問題、早わかり解剖学ハンドブック、骨格模型	解剖学の教科書、第10章の骨の部分熟読しておくこと。
		各コマにおける授業予定	解剖学の骨格について の復習		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨格の連結と関節の構造と形による分類について 理解し説明できる	解剖学教科書、配布プリント、過去問題、早わかり解剖学ハンドブック、骨格模型	解剖学の教科書、第10章の骨の連結・関節を熟読しておくこと。
		各コマにおける授業予定	解剖学の関節と靭帯 の復習		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢の筋と体幹の筋について起始部と停止部、支配神経、作用を 理解し説明できる	解剖学教科書、配布プリント、過去問題、早わかり解剖学ハンドブック、筋骨格模型	解剖学の教科書、第10章の筋の部分熟読しておくこと。
		各コマにおける授業予定	解剖学の上肢と体幹の筋 の復習		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢の筋について起始部と停止部、支配神経、作用を 理解し説明できる	解剖学教科書、配布プリント、過去問題、早わかり解剖学ハンドブック、筋骨格模型	解剖学の教科書、第10章の筋部分を熟読しておくこと。
		各コマにおける授業予定	解剖学の下肢と体幹の筋 の復習		
第11回	実習形式	授業を通じての到達目標	泌尿器と生殖器の構造と名称を 理解し説明できる	解剖学教科書、配布プリント、過去問題、早わかり解剖学ハンドブック	解剖学の教科書、第5、6章を熟読しておくこと。
		各コマにおける授業予定	解剖学泌尿器と生殖器 の復習		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	感覚器の構造を理解し説明できる。	解剖学教科書、配布プリント、過去問題、早わかり解剖学ハンドブック	解剖学の教科書、第9章を熟読しておくこと。
		各コマにおける授業予定	解剖学の感覚器について の復習		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	心臓の構造と動脈の分岐を理解し説明できる。	解剖学教科書、配布プリント、過去問題、早わかり解剖学ハンドブック	解剖学の教科書、第2章を熟読しておくこと。
		各コマにおける授業予定	解剖学心臓と、大動脈とその枝について の復習		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	静脈の走行の特徴、胎児循環、胸管について理解し説明できる。	解剖学教科書、配布プリント、過去問題、早わかり解剖学ハンドブック	解剖学の教科書、第2章を熟読しておくこと。
		各コマにおける授業予定	解剖学の静脈、胎児循環、リンパについて の復習		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	細胞と上皮組織について構造と名称を 理解し説明できる。	解剖学教科書、配布プリント、過去問題、早わかり解剖学ハンドブック	解剖学の教科書、第1章を熟読しておくこと。
		各コマにおける授業予定	解剖学細胞と上皮 の復習		

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸スポーツ学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	総合演習Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	3年生		学期及び曜時限	前期	教室名	503
担 当 教 員	寶田潤・山下浩平・花原容成 ・鈴木次郎	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
1年次・2年次までの授業をもとに、課題演習・授業を通し、はり師・きゅう師としての知識の構築ならびに、総合力を身につけていく。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験:100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
各科目の教科書・授業資料プリント						
《授業外における学習方法》						
各科目の基本となる知識(重要キーワード・単語)の確認・構築は課題・自習で行い、授業は理解を深めるためのツールとして受講すること						
《履修に当たっての留意点》						
国家資格(免許)の意味をしっかりと思い出し、十分な知識をもった医療人となることを目指してください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第16回	演習形式	授業を通じての到達目標	本授業の疾病を理解し説明できる。	教科書・プリント		解剖学・生理学の教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	基礎医学 の復習			
第17回	演習形式	授業を通じての到達目標	本授業の疾病を理解し説明できる。	教科書・プリント		解剖学・生理学の教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	基礎医学 の復習			
第18回	演習形式	授業を通じての到達目標	本授業の疾病を理解し説明できる。	教科書・プリント		解剖学・生理学の教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	基礎医学 の復習			
第19回	演習形式	授業を通じての到達目標	本授業の疾病を理解し説明できる。	教科書・プリント		解剖学・生理学の教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	基礎医学 の復習			
第20回	演習形式	授業を通じての到達目標	知識の精度をあげ、正しい知識を使えるようになる	教科書・第1回卒業試験問題		卒業試験の自己採点、問題の見直しをしておくこと
		各コマにおける授業予定	第1回卒業試験の復習			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第21回	演習形式	授業を通じての到達目標	知識の精度をあげ、正しい知識を使えるようになる	教科書・第1回卒業試験問題	解剖学・生理学の教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	基礎医学 の復習		
第22回	演習形式	授業を通じての到達目標	知識の精度をあげ、正しい知識を使えるようになる	教科書・GW課題	GW中に課題をしておく
		各コマにおける授業予定	基礎医学 の復習		
第23回	演習形式	授業を通じての到達目標	知識の精度をあげ、正しい知識を使えるようになる	教科書・GW課題	解剖学・生理学の教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	基礎医学 の復習		
第24回	演習形式	授業を通じての到達目標	本授業の疾病を理解し説明できる。	教科書・プリント	解剖学・生理学の教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	基礎医学 の復習		
第25回	演習形式	授業を通じての到達目標	本授業の疾病を理解し説明できる。	教科書・プリント	解剖学・生理学の教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	基礎医学 の復習		
第26回	演習形式	授業を通じての到達目標	東洋医学の重要な内容を理解し説明できる。	教科書・プリント	東洋医学概論の教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	基礎医学 の復習		
第27回	演習形式	授業を通じての到達目標	東洋医学の重要な内容を理解し説明できる。	教科書・プリント	解剖学・生理学の教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	基礎医学 の復習		
第28回	演習形式	授業を通じての到達目標	基礎医学の重要な内容を理解し説明できる。	教科書・プリント	解剖学・生理学の教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	基礎医学 の復習		
第29回	演習形式	授業を通じての到達目標	基礎医学の重要な内容を理解し説明できる。	教科書・プリント	解剖学・生理学の教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	基礎医学 の復習		
第30回	演習形式	授業を通じての到達目標	基礎医学の重要な内容を理解し説明できる。	教科書・プリント	解剖学・生理学の教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	基礎医学 の復習		